

明日の「くにたち」をみんなで創る会

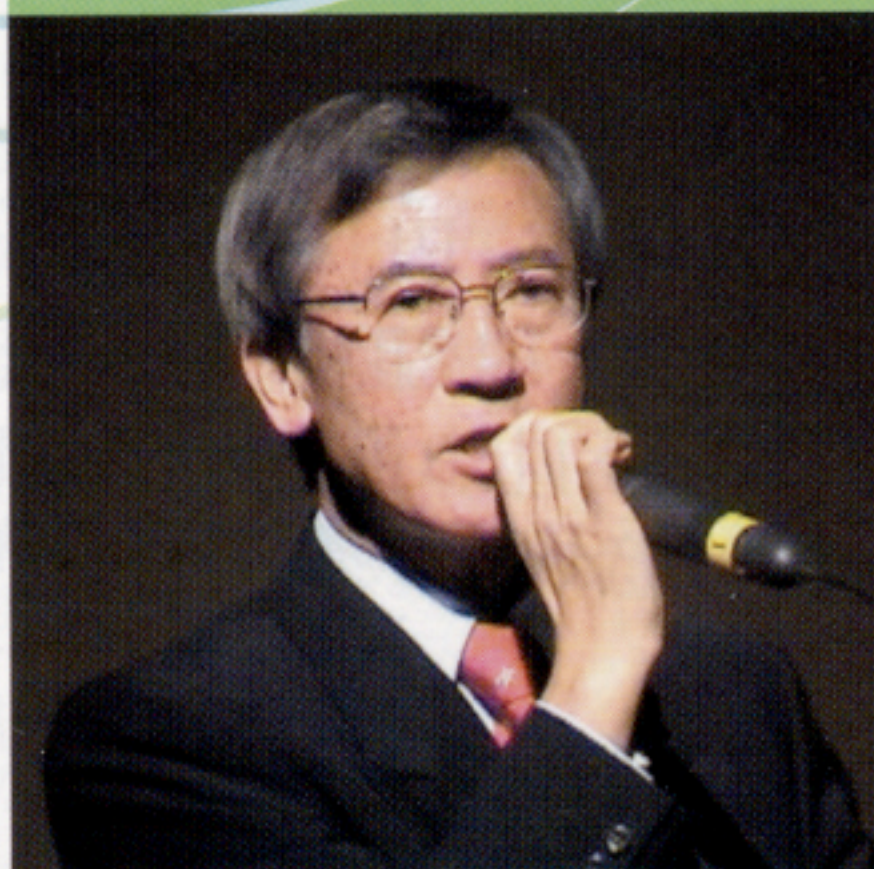
国立いい風NEWS

● Vol.2 ●

編集・発行 明日の「くにたち」をみんなで創る会 発行日・4月3日
〒186-0002 国立市東1-16-9 TEL.577-7811 FAX.577-6610
Eメール・kunitachiminna@yahoo.co.jp

国立いい風フォーラム特集

しまづ隆文^{りゅうぶん}・



大学通りの桜は今が満開です。さて、さる3月9日(金)くにたち市民芸術小ホールにて、私たち〈明日の「くにたち」をみんなで創る会〉が、「しまづ隆文・国立いい風フォーラム」を開きました。

当日、立ち見も出るほどの満席。370名もの市民の皆様でいっぱいになりました。そして、国立市政の混乱を正すため、ともに熱く語り合う時間を持つことができました。

開会にあたり当会の重野和夫会長は「今日のフォーラムを新たな出発点ととらえ、多くの市民の皆さんのパワーをいただきたい。」と挨拶しました。

保坂三蔵 参議院議員

市政の立て直しには、首長を変える必要があります。しまづさんは東京都のニューヨーク駐在員でした。今のジュリアーニ大統領候補が、ちょうどニューヨーク市長になる頃のこと、存分に辣腕振りを発揮されました。首長でこんなに街は変わるのだということを実感したものです。

石井義修 東京都議会議員

しまづさんは、ニューヨークの9.11事件のあの世界貿易センターの建物で、事実上の東京都のNY代表の仕事をしていました。それにしても、事件をまぬがれた強運の持ち主といえます。

松本洋平 衆議院議員

国立の街では、今「責任」という言葉を取り戻すことが大切だと思います。行政のプロ中のプロである人が、しっかりと市政運営ができるよう応援します。

三田敏哉 東京都議会議員

この人なら信頼できる、この人なら国立市政を立て直してくれる、皆様がそう思える方だと思います。手を携えて市政改革に、全力でまい進して参ります。



お寄せいただいた電報

- 安倍晋三 ● 内閣総理大臣
- 石原慎太郎 ● 東京都知事
- 石原伸晃 ● 自民党東京都連合会長
- 中川秀直 ● 自民党幹事長
- 青木 久 ● 立川市長
- 星野信夫 ● 国分寺市長
- 馬場弘融 ● 日野市長
- 田中大輔 ● 中野区長

関 文夫 国立市議会議員

国立市も、夕張市と同じように借金をかかえております。どんな改革も、一党一派で実現することができません。新市政実現に向けて、皆様の幅広く大きなお力をお借りしたい。

森山徹子 元P連会長

国立のP連は違和感があります。何年も何回も同じ人が出てきて、一定の人たちで物事を進め反対意見がいえませんでした。ここには改革が必要です。

青柳富士子 保育園児のお母さん

子育てのしにくい時代だと思います。保育園、幼稚園への充実のプランを是非お願いします。また、国立の教育を正しい方向へ持って行ってほしいと思います。

大田寛樹 一橋大学生

国立の街には、季節ごとの美しい色があります。しかし、中央線国立駅東のガード下の道など道路は狭くて危険です。生命にかかわることは積極的に取り組み、安全で暮しやすい街づくりを頼みます。

五十嵐一典 地域商工業代表

現市政は、国立の「失われた8年」です。駅周辺のまちづくりで市民の心を打つ何が解決されたのでしょうか。文化行政や執筆活動など、しまづさんの豊かな経験を、具体的に国立のまちづくりに活かしてほしいものです。



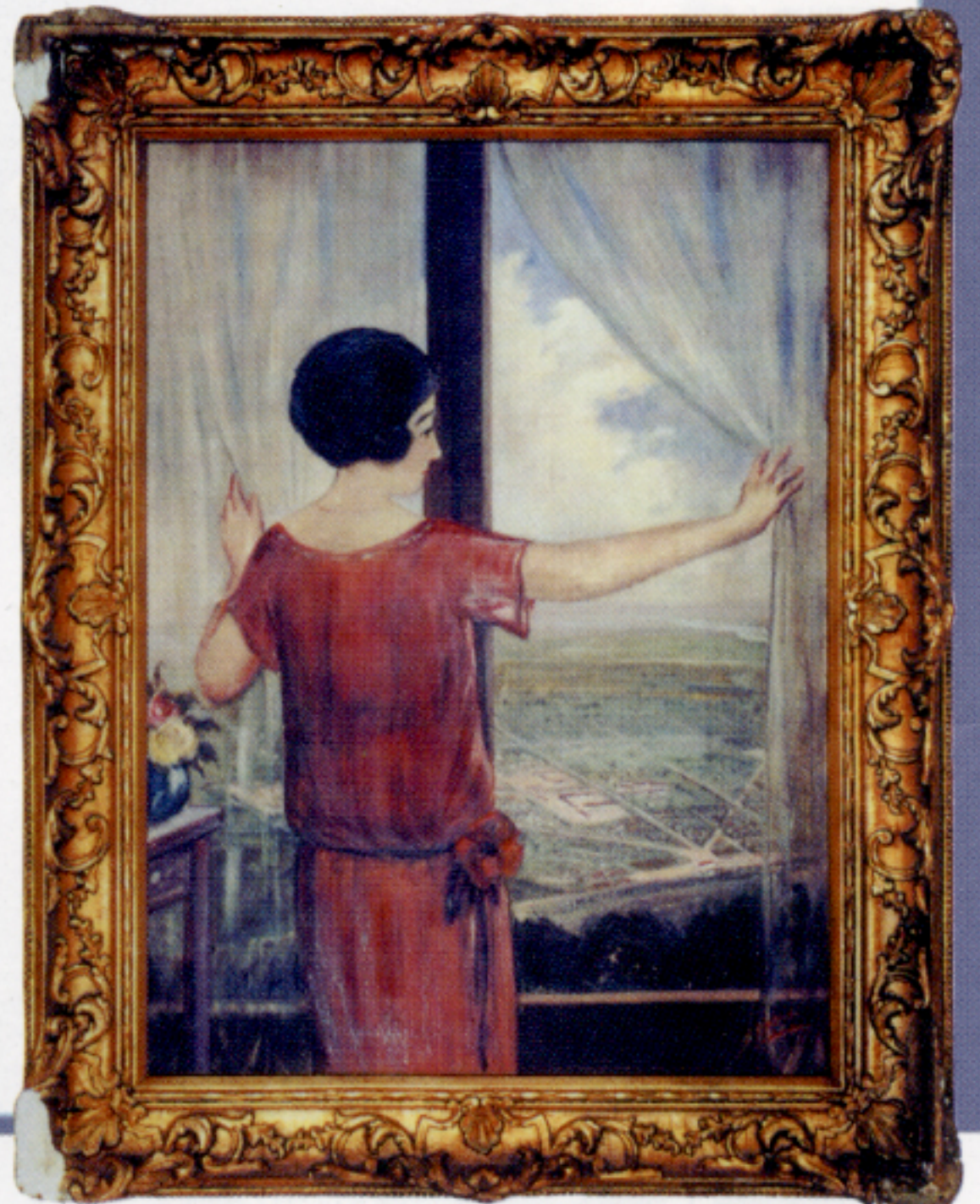
あ・ら・す・じ

映像「いま、国立にいい風を！」

80年前に学園都市として開発され、1952年に文教地区に指定された国立市。ヨーロッパを感じさせる、緑豊かな文化的な町、住みたい町として注目されています。しかし、町の人々の声は「国立駅前の開発計画が見えない!」「財政難をどうにかしてください。」「図書館、公民館、給食センターが古いんですね。」「税金の無駄遣いが気になります。」などの意見が出てきます。

ここである男が立ち上がりました。その名はしまづ隆文さん。まちづくりの確かな実績、行政のエキスパート。団塊世代。その豊富な経験を行政の荒廃した国立の町にかけてみたいという決意を述べます。

「ちょっと窓を開けてみませんか。次の世代に誇れる町を残すためにも。いま、国立にいい風を!」と。



「国立大学町を眺める婦人像」油彩／中島渉氏蔵



主人公のしまづ隆文氏紹介

嶋津隆文(しまづりゅうぶん)

昭和22年愛知県生まれ 59歳
昭和47年早稲田大学法学部卒
東京都庁に入り、NIRA(総合研究開発機構)研究員、
ニューヨーク駐在員、
生涯学習スポーツ部長、収用委員会事務局長、
東京観光財団専務を歴任
現在、日本都市学会々員
首都大学東京オープンユニバーシティ講師
長男長女は独立し、妻と二人暮らし
国立市西に在住
趣味・内外への旅とお墓巡り

【著作】

- 国連での「国際居住年記念論文」
(朝日新聞社主催)で最優秀賞を受賞
- 「どこで、どう暮らすか日本人」
日本社会の未来と課題を展望
(TBSブリタニカ NIRA理事長・下河辺淳 推薦)
- 「どうなる日本、どうする分権」
憲法での地方分権の強化を謳う
(ぎょうせい 政治評論家・竹村健一 推薦)
- 「団塊の世代“漂流”論」
団塊世代のふるさと回帰現象を分析
(中央公論2005年11月号)

■明日の「くにたち」をみんなで創る会会員

会長 重野和夫(西)
副会長 伊東和美(谷保) 佐藤収一(西)
佐伯重介(谷保) 藤井多栄(東)

《主旨に賛同の方々(五十音順)》

青木けん(谷保)	杉田和男(谷保)
東 一良(北)	鈴木りっせい(富士見台)
安孫子キミエ(富士見台)	砂原十郎(中)
いしづか陽一(東)	角田光則(北)
井上秋夫(富士見台)	関 栄一(東)
井上アヤ子(東)	関 重寿(谷保)
井上幸雄(谷保)	関 敏和(谷保)
井上たけし(富士見台)	関 文夫(谷保)
五十嵐一典(東)	高野 武(中)
板倉 博(東)	高島美秋(東)
井原則幸(中)	田中勝弘(谷保)
岩下 進(中)	谷 清(富士見台)
植木恵美子(東)	津田宗彦(富士見台)
上原邦男(東)	津戸 最(谷保)
宇佐美尚義(東)	堂谷 明(青柳)
内山 肇(青柳)	時田千弘(富士見台)
内山健治(東)	中栄 修(東)
内山 仁(青柳)	中川紀美子(中)
石井伸之(青柳)	中川きみ代(西)
遠藤邦教(谷保)	長坂博隆(西)
遠藤源作(谷保)	長沼昭夫(中)
遠藤修三(富士見台)	中野 操(東)
えんどう孝志(谷保)	西 裕子(北)
遠藤直孝(谷保)	野々村稔(西)
大村直子(西)	原田和夫(谷保)
大谷俊樹(富士見台)	速水成夫(東)
小口としあき(谷保)	土方仙之助(谷保)
小澤孝造(富士見台)	土方宏迪(青柳)
小澤谷守(谷保)	福士光高(谷保)
風間 健(富士見台)	福永ゆり(富士見台)
川間公雄(中)	藤岡吉昭(西)
桂 教夫(東)	藤波璋光(富士見台)
桂 耕史(富士見台)	保科隆治(中)
刈田貞子(中)	堀田 勲(青柳)
菊地トオル(西)	本間康彦(中)
北島敏之(東)	松嶋としのぶ(富士見台)
喜連紘子(中)	松本洋平(小平)
小林英生(富士見台)	三田賢司(谷保)
近藤佳子(東)	三田浩一(谷保)
斉藤やすよし(東)	三田澄子(富士見台)
佐伯有行(谷保)	三田敏哉(富士見台)
佐伯 茂(谷保)	村上隆秀(西)
佐伯啓史(谷保)	八百幸稔(東)
佐伯行彦(富士見台)	柳沢正長(富士見台)
佐伯信子(谷保)	大和よしお(東)
桜井 忠(東)	山台弘之(富士見台)
桜山隆一(西)	山本ひろやす(東)
佐藤 進(谷保)	吉野利春(東)
佐藤利雄(谷保)	渡辺栄一郎(東)
志賀 明(富士見台)	渡辺恵子(東)
下山昌利(東)	渡辺克己(西)
白澤邦子(東)	

フォーラムでは、会の宣言をしまづ隆文氏が発表いたしました。

宣言された改革の5つの風、15の約束

国立を文化のブランド都市 NO.1とする

1 財政にいい風を!

多摩地域ワースト2の財政を立て直し市民サービスを上げる

- ①都・国からの財源確保
- ②企業誘致と農商業の振興
- ③職員給与の見直し等の内部努力



2 福祉にいい風を!

「365日、24時間安心」の暮らしを守る

- ①矢川・谷保駅のエレベーター設置
- ②医療費の補助拡大等子育て支援
- ③高齢者の孤独死防止と健康維持

3 まちづくりにいい風を!

環境に配慮しつつ活気あるまちをつくる

- ①南部の計画的な基盤整備
- ②国立駅周辺のまちづくりの推進
- ③くにたち環境ルールの作成

4 教育・文化にいい風を!

文教都市にふさわしい教育・文化を育む

- ①確かな学力の公教育保障
- ②いじめ防止と安心安全条例制定
- ③市内まるごと学園キャンパス化

5 市民参加にいい風を!

スピード・コスト重視の市政を進める

- ①市民参加と議会重視の自治運営
- ②団塊世代活用プランの作成
- ③市役所のシンクタンク化

当会の運営は個人カンパです。

ご協力をお願いいたします

●多摩信用金庫・国立支店

普通預金No.3777433

明日の「くにたち」をみんなで創る会 代表重野和夫

●東京みどり農業協同組合・富士見台支店

普通預金No.0004309

明日の「くにたち」をみんなで創る会 代表重野和夫

